

令和2年度

 長崎県学力調査

中学校第2学年

国語

問題冊子 I

注意

- 1 先生の合図があるまで、問題冊子 I と問題冊子 II を開かないでください。
- 2 調査問題は、問題冊子 I と問題冊子 II があり、問題冊子 I は1ページから9ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 解答は指示された解答欄<sup>らん</sup>に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 5 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 6 解答時間は45分間です。
- 7 解答用紙には、「組」、「番号」、「氏名」を書く所があります。まちがいのないように書いてください。
- 8 解答用紙の「補助票」には何も記入しないでください。

1

江戸町中学校二年生の山田さんと鈴木さんの学級では、「身近な人の職業」を調べ、インタビュー形式で報告しました。また、その後、インタビューをよりよくするために、木下さんと田中さんを交えて反省会を行いました。【取材】「インタビュー」【反省会】の内容を読んで、あとの問いに答えなさい。

【取材】山田さんが尾上先生おのうえに取材した内容

取材相手・・・担任の尾上先生

取材内容・・・

- 教師の仕事の難しさとやりがい
- 働くことに関して、生徒に伝えたいこと

【インタビュー】鈴木さんが山田さんにインタビューした内容

鈴木さん では、インタビューを始めます。山田さんは、誰を取材をしたのですか。

山田さん 私は、担任の尾上先生を取材しました。さまざまなお話が分かったのですが、特に皆さんにお伝えしたいことが三つあります。

鈴木さん そうですか。ではお願いします。

山田さん まず、教師になるには教員免許状が必要だそうです。教員免許状は、短期大学や四年制大学で取得できるそうです。

鈴木さん 教員免許状には、小学校や中学校・高校といった学校の種類によって違いがあるのでしょうか。

山田さん

はい、違うそうです。小学校の教師になるには小学校教員免許状が必要で、中学校や高校ではそれぞれ教科の教員免許状が必要だそうです。

次に、教師の仕事の難しさとやりがいについてうかがいました。子供たちはそれぞれ個性をもっているもので、その個性に合わせた教育をすることに難しさがあるそうです。やりがいは、生徒のさまざまな成長を、間近で見られることだそうです。

鈴木さん そうですか。他にはありますか。

山田さん はい。最後に、伝えたいことは、好きなことを仕事にできればいい。でも、みんながそうとは限らない。それでも、自分がやっていることを続けることで見えるものがあるということです。日本のことわざで「（ ）（ ）といえますからね。」

鈴木さん 取材を終えて、どんな感想をもちましたか。

山田さん はい。緊張きんちやうしましたが、自分の将来に役立つものだったと感じました。

鈴木さん 山田さん、ありがとうございました。



鈴木 私は山田さんの話を聞いていて、**A** がよかったですと思いました。

田中 確かにそうですね。それに、接続する言葉を入れることによって、話題の変わり目がわかりやすかったです。



木下 僕は、最後に伝えたいことが先生の考えなのか、先生の話聞いた山田さんの考えなのかが分かりにくいと感じました。



田中 それは、私も感じました。『最後に、伝えたいことは』の『最後に、』のあとに、「先生が」という**B** 語を付け加えてみてはどうでしょうか。



木下 僕は働くことについて山田さんがどう考えたのかも知りたいと思いました。  
途中で出てきた鈴木さんの質問は素晴らしかったのですが、山田さんの話を受けて、「そうですか」ばかりなのが気になります。



田中 今回の木下さんのアドバイスや、鈴木さんの様子から、以前、父に言われたことを思い出しました。将来について話していたとき、父から、「もっと積極的に聞きなさい。自分だったらどうするか、自分には何が必要か、などを考えながら聞くことが大事だ。」と言われました。ただ聞くだけでは不十分だと分かりました。



鈴木 質問をほめてもらってうれしいです。しかし、後半は山田さんの話を聞くことだけに集中してしまい、インタビューが深まりませんでした。  
皆さんの意見を参考に、聞き方を工夫していきたいです。



一 【取材】の  に入るものとして、最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 教師になろうと思ったきっかけ
- 2 教師として働くために必要な資格
- 3 教師になるために努力したこと
- 4 教師をあきらめようと思ったこと

二 【インタビュー】の( ) に入ることわざとして最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ちりも積もれば山となる
- 2 一寸先は闇やみ
- 3 七転び八起き
- 4 石の上にも三年

三 【インタビュー】の鈴木さんの発言にある「教員免許状には、小学校や中学校・高校といった学校の種類によって違いがあるのでしょいか。」の部分は、話の中でどのような役割を果たしていますか。最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 山田さんの話を受けて、さらに内容を深めさせる役割
- 2 山田さんの話を受けて、大切なことを強調させる役割
- 3 山田さんの話を受けて、異なる視点で話をさせる役割
- 4 山田さんの話を受けて、話題の誤りを訂正させる役割

四 【反省会】において、鈴木さんの発言の中の **A** に入るものとして最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 はじめに、取材する対象を明確に示さず、聞き手に興味をもたせようとしているところ
- 2 はじめに、伝えたいことの数を示し、話の流れを予想できるようにしているところ
- 3 はじめに、聞き手が整理しやすいように結論を示し、順序立てて理由を説明しているところ
- 4 はじめに、聞き手が関心を持つような話題から始めて、伝えたい内容に入っているところ

五 【反省会】において、田中さんの発言の中の **B** に入る言葉を漢字で答えなさい。

六 インタビューをするときにはどのように相手の話を聞くことが大切ですか。【反省会】の内容を取り入れて書きなさい。

江戸町中学校の二年生は、来月、修学旅行で長崎にやってくる京都の中学生と交流学習をすることになりました。二年三組では、京都の中学生に長崎の魅力を紹介するために、旅行雑誌を読んで伝えたいことをまとめる学習をしています。問題冊子Ⅱの【旅行雑誌の一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

一 問題冊子Ⅱの【旅行雑誌の一部】の『沈黙』を読んで、あとの問いに答えなさい。

(1) 「長い秘密の生活がこの信徒たちの顔を仮面のように作ってしまったのです。」について、

(あ) 信徒たちの顔について、別のたとえを用いて表している部分を、『沈黙』本文から十四字で抜き出しなさい。

(い) なぜ、信徒たちの顔は「仮面のように」のですか。「密告」「苦難」という言葉を用いて、「から。」につながるように書きなさい。

(2) 『沈黙』の内容として適切なものを、次の1から5までの中からすべて選びなさい。

- 1 信徒たちは、「じいさま」や「とっさま」などの役職を設けて、組織を作って信仰を守っていた。
- 2 信徒たちは、時々集まっては聖画を眺めたり雑談をかわしたりして、なごやかに過ごしていた。
- 3 信徒たちは、役人だけでなく、隣人からの目も恐れながら、油断することなく生活していた。
- 4 信徒たちは、信仰を隠すためになるべく家から出ないようにしていたので、とても貧しかった。
- 5 信徒たちは、人々に裏切られた経験から、よろこびや悲しみを感じることができなくなっていた。

(3) 『沈黙』という文章の特徴として適切なものを、次の1から4までの中から二つ選びなさい。

- 1 敬語を用いたていねいな言葉遣いで、読み手に語りかけるように述べている。
- 2 取り上げる事柄の一つ一つについて、例や理由を挙げながら説明している。
- 3 専門用語を使わずに、誰にでも伝わる分かりやすい言葉で報告している。
- 4 書き手の気持ちを交えずに、見聞きした事実だけを淡々と語っている。

(4) 『沈黙』本文の――線部①から④のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直し、ていねいに書きなさい。

- ① 告|げる                      ② シ|ジ  
③ ウ|チガワ                      ④ 貧|しい

二 【旅行雑誌の一部】の「こちらもおすすめ」にある二つの作品から一冊を、京都の中学生に紹介しようと思います。あなたなら ①『竜馬がゆく』、②『原子雲の下に生きて―長崎の子供らの手記』、③『Puzzle』の、どれを紹介しますか。解答欄に合うように、選んだ作品の番号とその理由を書きなさい。

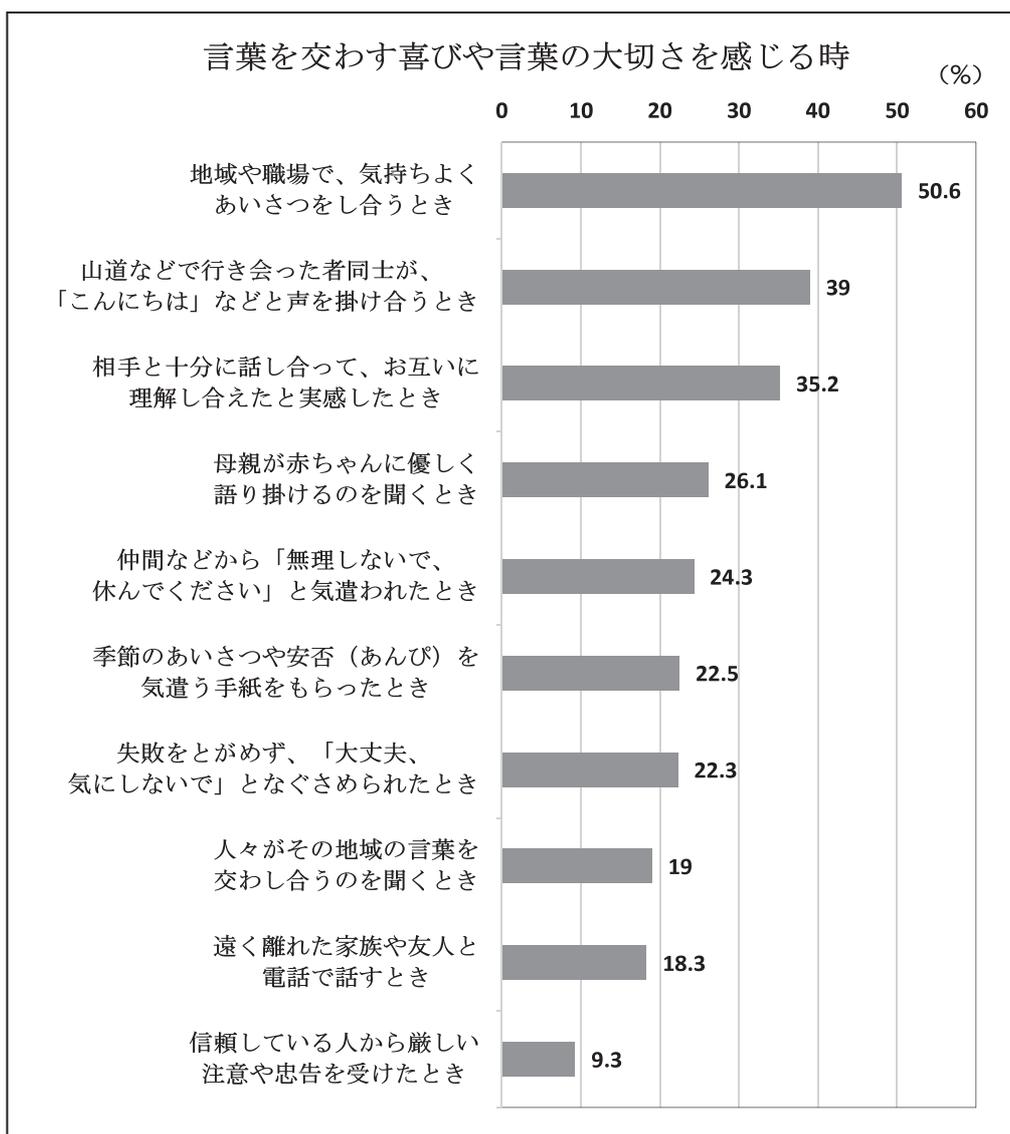
江戸町中学校の二年二組では、国語の授業で、意見文を書く学習を行っています。田中さんは、「言葉の大切さ」というテーマで意見文を書いています。次は、田中さんが書いた【意見文の下書き】と、読み返したあと新たに見つけた【国語に関する世論調査の結果】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

### 【意見文の下書き】

最近、私の身の回りで、言葉を大切にしていなと感じることが多い。もちろん自分もそうだ。例えば、地域の人と外ですれちがってもあいさつをしないことがある。あいさつをしない理由は、はずかしいとか、めんどろだということが考えられる。また、日常会話やテレビ、SNS上のやりとりでは、「やばい」という言葉ですませることが多くなった。「やばい」は、いい意味でも悪い意味でも使えて、便利などころもある。しかし、みんなが言葉を大切にしなくなったら、私たちの生活は味気ないものになってしまうのではないだろうか。通学路で、毎朝顔を合わせる地域の方がいる。その方は、「おはよう。今日も元気?」「おはよう。部活動がんばってね。」と、私の表情や様子を見て、いつも言葉をかけてくださる。そんな時は、とても晴れやかな気持ちになり、一日をととても明るい気持ちで過ごすことができた。このように、言葉というものは、とても大切なものだと思う。

私は、自分の言葉の使い方をもう一度見直し、言葉を通して人を明るく気持ちにしていきたいと考えている。みなさんも、改めて考えてみてはどうだろうか、身近な言葉の大切さを。

※SNS……ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。人と人の社会的なつながりを推進・促進する様々な機能を提供する、会員制のオンラインサービス。



「平成27年度『国語に関する世論調査』の結果の概要<sup>がいよう</sup>」（文化庁）を基に作成

一 【意見文の下書き】の推敲（字句や表現をねり直すこと）に関わる次の各問いに答えなさい。

(1) 読みやすい文章にするために、第一段落を、内容のまとまりに沿ってさらに分けることにしました。新たに分ける段落の最初の五文字を書きなさい（句読点は一文字を含む）。

(2) < のところに言葉を入れて書き直すことにしました。書き加える言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 いくら私だけがあいさつをするのははずかしく、「やばい」という言葉が便利でも、
- 2 このまま私だけがあいさつを続け、「やばい」という言葉を使わなくても、
- 3 いくらあいさつをするのははずかしく、「やばい」という言葉が便利でも、
- 4 たとえみんながあいさつをせず、「やばい」という言葉を使っているとしても、

二 田中さんは、【意見文の下書き】で「言葉の大切さ」の具体例に自分の体験を挙げるだけでは足りないと考え、【国語に関する世論調査の結果】にある情報を用いて < のところに文章を書き加えることにしました。あなたなら、どのような文章を書き加えますか。次の書き出しに続けて、【国語に関する世論調査の結果】を見ていない人にも分かるように書きなさい。

書き出し

さらに、平成二十七年に文化庁が行った「国語に関する世論調査」における、「言葉を交わす喜びや言葉の大切さを感じる時」の結果からも分かることがある。例えば、

三 【意見文の下書き】の最後の一文で用いられている表現技法として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 反復法
- 2 直喩法ちよくゆ
- 3 体言止め
- 4 倒置法とうち

これで、国語の問題は終わりです。

